

(四) 國內空路

- 第九ノード……Don Muang—Nagorn Sawan—Bisnuloke—Lampang—Chiengmai—Chengrai.
- 第十ノード……Bisnuloke—Loey—Udorn—Sawangdaengin—Sakol Nagorn—Nagorn Panom—Mukdaharn—Ubol Rajdhani—Nagorn Champasakdi.
- 第十一ノード……Bisnuloke—Phrae—Nan—Saraburi—Luang Phra Bang.
- 第十二ノード……Chiengmai—Mae Sarieng—Mae Hongson—Chiengmai.
- 第十三ノード……Don Muang—Rayong—Chandaburi—Trad—Phra Tabong—Srisophon or Pibulsongram.
- 第十四ノード……Bisnuloke—Tak—Mal Sod.
- 第十五ノード……Don Muang—Hua Hin—Chumphorn—Amphur Muang Surasrdhani—Krabi—Puket.
- 第十六ノード……Amphur Muang Surasrdhani—Nagorn—Sri Dharmaraj—Trang—Songkhla—Satul—Ban Tungnui—Pattani—Naradhivas.

第十七ノード……Udorn—Nongkhai—Viengchandr.

(九・一〇—B・C)

鐵道建設二十五ヶ年計畫

確かなる筋より聞く處によれば政府は經費一億六千萬餘銖を以て新線二千六百キロに上る鐵道建設二十五ヶ年計畫を立案中で、既に閣議の承認を得てゐる。

(一一・一八—B・C)

日泰航空西貢迂回線愈々開始

日本航空輸送會社では從來の東京、臺北、廣東、河内、盤谷を結ぶ線の外に河内に於て分岐し河内、ツौरラン、西貢、盤谷を結ぶ西貢廻り盤谷線を開設することとなり、タイ及び佛印兩當局と交渉中の處雙方友好的協力を得て交渉が成立し愈々十二月五日河内發下り便より開始されることとなつた。因に河内、ツौरラン間は六一〇浬、ツौरラン、西貢間は同上、西貢、盤谷間は八〇〇浬である。

尙ダイヤ竝料金は次の通りである。

(下り) 毎週火曜日(日本時間)ハノイ發午前八時、

ツौरラン着、午前十時十分、同發午前十時四十分、サイゴン着午前零時五十分、同發午後一時三十五分、盤谷着午後四時十五分

(上り) 毎週木曜日盤谷發午前八時、サイゴン着午前十時四十分、同發午前十一時二十五分、ツौरラン着午後一時三十五分、同發午後二時五分、ハノイ着午後四時十五分

(料金) ハノイ—ツौरラン百十圓、ハノイ—サイゴン二百三十圓、サイゴン—盤谷百二十圓、ハノイ—盤谷新舊兩線共同額の三百三十圓。

教 育

教育新計畫

公式聲明によると大學増設及學校教程の變更を含む教育將來計畫は閣議で論議の上決定したといふ。次に計畫中の顯著なる部分を示す。

大學を増設して男女同等により廣く教育の機會を與ふる如くす。將來は必要限度迄に私立大學豫備校を許可し、現在政府經營の豫備校は追て廢止す。文部省は大學入學試験中央委員を任命し、試験にパスしたものに大學教育を授く。

政府は右政策實現の爲現制度を改正すべく海軍少將ルアン・シンヅ・ソングラムジャイ氏を議長に委員數名を任命した。(四・二—B・C)

機織學校設立

ドンブリ市廳の後援により、タリンチャンに機織學校が設立されるであらう。(四・五—B・C)

大學卒業生數

プラジャジャチ紙所報によると、チュラロンコン大學本年の卒業生は八十八名で、内譯は醫學部二七、建築學部一七、科學部一三、文學部二六、獸醫學部五、尙入學許可員數百七名。(三・二八—B・C)

濠洲留學生

ルアン・ダムロン海軍大佐は森林・鑛業に關する研究の爲め濠洲へ留學生を送ることを政府に對し提議する模様である。尙これに關し濠洲の大學と交渉が行はれる筈である。(七・二—B・C)

タイ國留學生數

本年八月一日調査によるタイ國官、私費留學生數は左の如くである。

	男	女
留學生	一	一
歸國學生	一	一
留學生	一	一
歸國學生	一	一

タイ國印刷技術留學生の歸國

英國に縛られた祖國印刷文化の解放を切望するタイ國インテリの要望に答へて、去る三月我が國印刷技術修得の爲に來朝せるタイ國地圖局勤務クン・プラン少佐以下四名は、其後凸版印刷會社に於て各種技術の研究を重ね、六ヶ月間の修業を日出度く終へて、九月十八日晴れの歸國の途に就いた。

一行中のクン・レッキ大尉のみは更に日本に留り、みつちり研究を續けて、新興タイ國の近代文化吸収に大なる貢獻をなさんと尊い努力を拂つてゐる。

ピブン首相令息米國陸士入學

米國下院陸軍委員會は十二月二日ピブン・タイ國首相令息のウエスト・ポイント陸軍士官學校入學を許可する決議案を承認した。(二・二—ワシントン發同盟)

日タイ留學僧交換

國際佛敎協會では「宗教の握手」によつて日タイ兩國の締盟をいやましに固めようと十二月二十二日委員會を開いて協議の結果留學僧の交換外二件を決定した。(二・二—三朝日)

一九三三年	九	一	一
一九三四年	六	一	一
一九三五年	二〇	一	一
一九三六年	二六	一	一
一九三七年	一九	一	一
一九三八年	一一	四	一
一九三九年	三二	五	一
一九四〇年	二六	九	三
一九四一年	二〇	一五	三
計	一七一	三三	八
現在留學せる數	一三八名	二八名	

新領土に學校開設

政府發表によると、新領土當局の努力によつて縣學校は九月八日ピブン・ソングラム、プラ・タボングに於て開設された。同時にピブン・ソングラムに於ては成人教育學校、プラ・タボングに於ては女學校も開校、開校式は何れも縣長官主宰の下に舉行された。

(九・一〇—B・C)

宗 教

興亞佛教協會よりタイへ親善使節派遣

築地本願寺の興亞佛教協會では、佛教を通じての日タイ兩國の親善と同國の佛教及狀況の親察を兼ねて、東本願寺の教務所長藤波大圓、慶應大學文學部講師、智山専門學校教授山本快龍の二氏を派遣することとなり、一月三十一日神戸出帆の盤谷丸で渡タイした。なほ兩氏は出發に先だち本協會を訪問、在盤谷日本タイ協會に紹介方を依頼されたるに由り、同協會に紹介の勞を執れり。

日タイ親善佛教大會開催

宗教を通じて日タイ兩國の親善を圖る大日本佛教協會、大日本佛教青年會聯盟主催、日タイ親善佛教大會が、六月十五日午後一時から日比谷公會堂で開催された。

定刻、佛教各派僧徒、文部省河原宗教局長、セナ

駐日タイ公使（代理）に、全國留學生、生徒等二千餘名が參集、眞宗大谷派大谷光演前法主導師となつて、日タイ親善功勞者の法要を營み、各來賓の焼香、林銑十郎大將の講演の後、日タイ親善青年佛教徒の交驩大會に移り、理事長安藤正純氏、ピヤ・シー・セナ・タイ公使、外務大臣（代理）の挨拶、佛教聖歌の合唱、宣言決議を行ひ、兩國學生交々立つて親密な挨拶を交換、引續き高楠順次郎博士、藤澤親雄氏の講演があり、同四時過ぎ散會した。

尚ほ本協會よりは矢田部理事長が出席、花環を供養した。

國際佛教協會が日タイ佛教研究所を設立

國際佛教協會では佛陀の教を通じて南方佛教圏との親善強化、文化交流を促進すべく各方面と協力準備を進めてゐたが、この程その一事業としてバンコックに日タイ協力の佛教研究所を設立し、タイ佛教の學問的振興留學僧及び佛教使節の交換斡旋等にあたらせる計畫で近く協會主事吉永十果氏が準備のためバンコックへ赴く豫定である。（九・三〇―東月）

衛 生

體育局の國立競技場

體育局は來る三月國立競技場新築工事を始める事になつてゐる。
尙この國立競技場は約三千名の觀覽者を收容する事が出来る。（二・一三―B・C）

醫療機關設置

非常時に際して醫療的活動を便利ならしめんがために、醫療委員會が設置された。（二・一七―B・C）

盤谷及ドンブリの出生及び死亡者數

盤谷の都心地域に於ける三月二十二日現在の調査による出生及死亡數は次の如し。
即ち出生四一九名、死亡一七八名（内幼兒死亡數七〇名を含む）一方同日現在ドンブリ都心地域に於ける數は出生數一四〇名、死亡數五一名（内幼兒一名を含む）である。（四・五―B・C）

公衆衛生に關し理髮店取締嚴重となる

公衆衛生の見地よりして近く國內全理髮店を衛生局の管理の下に嚴重に取締まることとなつた。
これは種々なる疾病が多く理髮店に於て傳染するといふ事實によるものであるが、今後嚴重なる取締により理髮師の使用する器具の消毒と清潔とに重きを置き、彼等に醫學的知識を植えつけると共に隨時點檢を行ふことになつた。（五・二―B・C）

二病院開院式

バンクラック病院は、内務大臣代理陸軍少佐ルアン・チャベン・ソングラム閣下臨席のもとにナシヨナルデー當日開院式が行はれた。
又同日ノンタブリー中央廣場に新設された精神病院は、内務次官ワン・サマ・ハーン・ヒダガツチ閣下の臨席の下に開院式を舉行した。（六・三〇―B・C）

阿片所有による罰則

ナイ・タア及びナイ・ナンサヴオンセの兩名は禁制の阿片を八五〇グラム、價格にして七、四九八銖程度

のものを所有してゐた爲め、去る日曜日、刑事裁判所から六ヶ月の懲役、罰金一八、四九四銖の判決を受けた。然し被告が服罪したので三ヶ月に減刑された。

(七・二一B・C)

タイ國の人口千六百萬

タイ國は最近行はれた國勢調査の結果、總人口一千六百萬十萬人の増加を示してゐるが、之は衛生思想向上の爲といはれ、南洋に於て最も高い人口増加率を持つ國となつた。

尙首都バンコック市の人口は五十九萬七千人、メーナム河をへだてた隣接都市ドンブリー市は十一萬八千人であつた。

(七・九一東日)

タイ國のラヂオ體操熱

最近、タイ國學校の體育獎勵は甚だ盛んで、殊に最近のラヂオ體操熱はすばらしい、是は、日本が毎朝ラヂオ體操の放送を行ひ、教師の號令の下に全國一千萬以上が参加すると云ふ大成功振りを示し、厚生省體力局も大いに力瘤を入れてゐる事がこの國に影響を與へたのである。

(八・一六一盤谷タイムス紙)

地方都市の水道事業

政府發表によると、政府の水道計畫によるナコーン・ラシマ、アユチャ、ナコーンサワン、ピサヌローク、ロブリーの五ヶ所中佛曆二四八二—八三年度に工事完成したものは三ヶ所である。尙目下工事中的ものはジョブリー、ナコーン、チェンマイ、ナコーン・パトム、ブーケット、ウタイターニー、スマット・サコーン各市に於けるものがあり、其の工事費として六十九萬二千二百五十銖の貸附金が與へられた。當局發表によると、更に二十三市の水道建設は調査中で内十二に對する工事費に關し目下商議中である。

(八・二六一B・C)

盤谷及ドンブリー市の淨化運動

盤谷及ドンブリー市當局は九月五日共同聲明を發して首都淨化維持に關する公衆の義務を強調した。淨化運動は政府の國家改造政策とも關聯するもので一般公衆は各自の屋内外其他の清潔に注意し、病菌の温床たらしめてはならぬ。公共的場所—道路、河川、運河、濠、溝、池—に廢棄物を放置してはならぬ。

禁を犯すものは公衆衛生法に照らして罰せられる。市の掛官吏は此の點に關し峻嚴なる處置を執るやう委任されてゐる。

(九・一〇一B・C)

日本科學者マラリヤ調査

日本人科學者六名は、南部地方にてマラリヤ病を調査研究中である。

盤谷に達した報道によると、六名の日本人科學者は、現在南部地方にてマラリヤ病を調査中である。

この一行は九月二十四日盤谷よりタランに到着しタイ當局の歓迎を受けた。

公衆衛生當局はマラリヤ病調査に對する種々なる援助を與へた。

尙一行は九月二十六日ソンソンを訪問した。

華僑

瓊崖協會タイ國へ委員特派

南洋華僑八百萬の中海南島出身者は三十萬に達しバンコックを主としてシンガポール香港等にあつて活躍し從來本島への送金額は年七百萬元から二千萬元に達し海南島經濟面に至大の關聯を有してゐる、昨年皇軍上陸後は個人送金も杜絶し彼等の動向は頗る注目されてゐたが本年一月海口に瓊崖華僑協會が設立され對華僑工作に積極的活動を開始すると、島内治安の回復と新政權の和平運動の進展と相まぢ在タイ華僑に多大の好影響を與へ設立五ヶ月後早くも入會々員數は三千名を突破し月六十萬元の送金を見るに至り殊に最近歐洲情勢の急變に伴ひ入會者激増し且つ本島と南洋方面間の華僑の往來も活潑となり同協會の統計によれば七月中の出入華僑數は一千五百五十一名に達し特に同協會では今回タイ國華僑の送金、郵便物その他の事務の處理と合せて現下

島情の紹介を目的としてバンコックに二名の駐在委員を派遣海口發赴任せしめたが同協會では今後急務の速に事變前の送金額に回復せしめるべく大いに努力してゐる。

在タイ華僑蔣に忠告

過船新發足をした在タイ中華總商會では一月二日汪精衛國民政府主席及び重慶の蔣介石に對しラジヲを通じてそれ／＼次の如きメッセーヂを送つた。

汪主席宛 タイ國駐屯中の日本軍の我々中華人に對する態度は懇切を極め我々は今更の如く日本の大東亞戰が東亞民族の英米勢力よりの解放にあることを痛感した次第である、我々も今後は汪主席閣下を絶対に支持することを茲に確約する。

蔣介石宛 我々は日本の今回の戰爭が東亞民族の獨立解放を企圖したものであることを知るに至り進んで日本と協力することとなつた。今や日華兩國が協力してアングロサクソンの勢力を東亞より驅逐すべき絶好の機會であり、我々は貴下が日本に協力されんことを期待してやまぬ。然らざれば

我々は貴下と絶縁の己むなきに至るであらう。

(一・四—盤谷發同盟)

華僑團體の祝意

ドンブリ市ラストラブラナ郡の華僑六十三名は三月十四日郡役所を訪れ、東京會談に於けるタイ側の勝利につき祝意を述べた。

(三・二〇—B・C)

支那人居住制限

警視總監ルアン・アドーン・デチャーラス氏は、二十四日各縣に通牒を發し、支那人の居住區域を制限し國境の各縣に入ることを嚴重禁止するやう命令した。

右立入禁止區域は、メーホンソン、タクレイ、チエンマイ、チエンライその他の地方で從來より居住せる者以外は絶対に之等地域に入ることを禁止したものである。尙此の緊急措置は、最近バンガブケツト、タクアバで支那人の秘密結社或は第五列が多數檢舉された爲、之等の不逞分子及び反泰國家運動に暗躍する支那人を國境地帯より追放する爲である。

(三・二六—盤谷電)

華僑の歸化願

某紙所報によると、タイ國生れの華僑數百名は歸化願をタイ國外務省又は郡當局の手を経て提出してゐる。此の傾向は若干の國境地方に於ける華僑立入禁止令(前號所載)發布以來起つたものである。

(四・五—B・C)

在泰華僑抗日清算か

盤谷中華總商會は此の程年次總會を開き總會の決議を以て蔣介石に次の如く打電した。

泰國居留華僑は泰國政府より公平な取扱を受けてゐるから、泰國政府の誤解を招く如き工作は一切慎んで貰ひたい。右泰華僑は從來之が爲莫大な損失を蒙つてゐるが、今後は泰國を刺戟するやうな指令には一切服従しない。

(四・七—盤谷電)

華僑抗日を反省

東京會談の成功以來、泰の親日空氣濃化により、同國內に於ける華僑の動向にも注目すべき現象が現はれつゝある。

即ち盤谷に於ける中華總商會幹部は此の程支那事

變の和平を要望し、泰國政府に事變の調停方を嘆願する等の申合せを行つたが、去る一日シンゴラに日本領事館開館披露宴が行はれた際には、從來日本人と交際せず、同地方に於ける排日運動の中心となつてゐた華僑有力者も泰人有力者や在留外人と共に出席したことは東亞建設への再認識を物語るもので、南洋華僑間に大きな影響を喚起するものと觀られてゐる。

(四・八一盤谷電)

泰華僑抗日清算への一步

東京會談の成功以來日に日に濃くなりつつある泰の親日空氣により、泰國內における華僑の動向にも注目すべき現象があらはれつつある。すなはちバンコック内における中華總商會の幹部はこのほど支那事變の和平を要望し、泰國政府に事變の調停方を嘆願するなどの申合せを行ひ、南洋華僑に重大な影響を與へたが、去る一日泰南部の經濟中心地シンゴラに日本領事館開館披露宴が行はれた際、泰人有力者、華僑有力者、在留外人等約二百五十名が出席した、從來日本人とは交際せず、日本人の進出には絶對反

對するとして同地方における排日運動の中心となつてゐた華僑達が喜んでこの招待に出席、席上泰人縣知事が

もはや東亞は東洋人の手で建設すべき時期である
お隣に住む外來者に遠慮することなく、われわれ
東洋人は協力せねばならぬ。

と感激的な感想を述べたに對し、列席の華僑達も一齋に起ち上り「チャイヨ、チャイヨ」と乾杯するのであつた。

從來この地方では泰人が公式に英人その他外人の前でかゝる意見を述べたことはなく、また華僑有力者が日本人にかゝる好意的感情をあらはしたこともなく、一般に對日空氣が最も悪い地方といはれてゐたもので、この事實は今回の東京會談成功が泰に如何に大きな好影響を與へ、またこの結果南洋華僑が最近急激な轉換をなし、抗日重慶への離反と和平要望、新東亞建設への力強い再認識を物語るものであり、今後の南洋華僑間における和平氣分勃興に大きな影響を呼び起すものとみられる。(四・八一盤谷發東朝)

タイ華僑、歸國者續出

福建省はじめ南支一帶の日本軍の制壓と南京政府の施政は、タイ國在住華僑に多大の反響を呼んでゐるが、最近當地華僑で福建、廣東、海南島各地へ歸國するものが激増し、一月に四五回出る南支沿岸航路の船は、每船三百乃至五百の歸國華僑で満員の有様、日本公使館では身許證明書の發行に忙殺されて居る。

(五・六一朝日)

華僑彈壓

タイ國にある二百五十萬華僑は中華總商會々長張蘭臣を中心に、共產系の親英抗日救國團、秘密結社の洪字會などは密かに支那事變七・七記念日における抗日的催し物あるひは献金運動などの計畫に狂奔してゐる。かゝる不穩なる計畫あるを探知したタイ國官憲は俄然彼ら華僑の抗日動靜に手厳しい警戒を開始し、遂に重慶政權に對する献金を不法送金せる一團の抗日團體を逮捕するに至つた。さらに抗日を煽動し、タイ國內の安定を害する不逞華僑に對しては容赦なく嚴罰に處するはず。(七・九一盤谷發東日)

抗日華僑彈壓

タイ國華僑は中華總商會會長張蘭臣を中心に、親英抗日救國團、秘密結社の洪字會等を密に動員し七・七記念日に於ける抗日的催し物或は獻金運動などに狂奔してゐるが、かゝる不穩計畫を探知したタイ國官憲は俄然華僑の抗日動靜に警戒を開始し、遂に重慶政權に對し、不法送金せる一團の抗日分子を逮捕するに至つた。

別報によれば重慶政府はタイ國華僑に對し七・七記念日獻金として一十萬元を割當て、前項張蘭臣を責任者として泰國唯一の華字紙中原報重役予子亮を主席委員として全同華僑に働きかけてゐるが今日迄の所、僅に七千銖(四萬元)を集め得しのみにて昨年十分の一に足らぬ状態であるといふ。

(七・二〇同盟盤谷電)

援蔣資金集らず

財政難に悩む重慶政府は華僑からの獻金集めに躍起となつてゐるが、最近泰國華僑に對しては七・七記念日獻金として一十萬元を割當て、バンコック中

華總商會主席張蘭臣を責任者とし泰國唯一の華字紙中原報の重役予子亮を主席委員として、バンコックは勿論泰華僑全般的に積極的に働きかけてゐたが、今までの所僅か七千バーツ（四萬元）しか集らず、昨年の十分の一にも足らぬ状態で、このほか華僑に割当てられた救國公債及び兵器購入献金までもほとんど集らぬ状態で、張蘭臣以下幹部は對策に苦慮してをり華僑間に於ける重慶政府の信用失墜振りうかがはれる。
（七・二一—盤谷發東朝）

泰國華僑の親日空氣濃化

勝野シンガポール領事は、要務打合のため十二日バンコックに來たが最近の英領馬來および南泰の情勢につき左のごとく語つた。

英側から積極的に泰の中立侵害を行ふとの氣配はいまのところないが、防備を固めてゐることは事實で二三日前も國境の近くで大規模の演習を行つてゐた模様である。國境の近くには印度兵を配置し、白人兵はその後方に分屯してゐる。南泰の民心は英側の態度の影響でいまになにか起るのではないかと非

常に緊張してをり、泰を繞る國際情勢から判斷して南泰の物資特に輸入品は漸次缺乏するとの見通しで物價は騰貴の趨勢にある。華僑の有識階級は日本人との接觸を求めるものが増加し、最近も五六十名の華僑が日本に國籍を變更できるかと申出て來たことがあり、國際情勢に敏感な彼等ではあるが、從來排日氣分の旺んだつた南泰にこれだけの機運が醸成されたことは注目し値する。
（八・一四—盤谷發朝日特電）

在タイ華僑對日協力

在タイ二百五十萬の華僑を代表する在タイ華僑大會が十二月二十九日午後二時からバンコック中華總商會光華堂で開かれ、左の三項を決議した。

- 一、日タイ攻守同盟を基本とするタイ政府の政策に協力す。
- 二、總商會の名義で南京政府及び重慶に和平救國參加を通電すること。
- 三、日本軍に對し感謝、日本軍傷病兵に敵意を表する。

（二・三〇—盤谷發東日）

雜

一九四一年のミス・タイ

一九四一年度ミスタイ選定は、昨年十二月十二日のタイ國憲法祭當日バンコックで行はれ、百二十四名の候補者中からサワン・チトラ・カルンハノン嬢（十七歳）が當選した。嬢はクローカンナロン陸軍中佐の愛嬢で、バンコックのヤワナと云ふ町に在住、カチャニバトウン女學校卒業後更に上級のラヂニ女學校を二年前卒業した才媛で、彼女の美聲は近所でも評判。マンドリンと歌謠が好きで、目下家事の見習中。將來の希望は赤十字の篤志看護婦との事。
（二・一四—タイ・マイ）

日タイ電信、電話の料金値下

遞信省では東亞共榮圈内の友邦として最近親密の度を加へて來たタイ國との間に、昨秋以來電信電話料金の引下げについて交渉中だつたが、この程兩國

間に協議がまとまり、二月十一日から實施された。即ち大阪—バンコック間直通無線經由によれば從來一語につき一圓八十九錢だつた電報料を一圓四十錢三分間三十六圓だつた電話料金を三十圓に、何れも約二割から三割方の引下げを行ふ事になつた。
（二・一五—タイ・マイ）

日泰庭球試合

今日午後教員協會に於て、我が國を訪れた日本の庭球選手とタイ國の選手との間に友好的庭球試合が行はれる事になつてゐる。
（一・四—B・C）

ナイヴイラ氏のシンガポール訪問

H・E・ナイヴイラ・オサタナンダ氏は火曜日盤谷より空路シンガポールに向つた。氏はタイ海運船舶株式會社を代表して商用でシンガポールを訪問してゐる。
（二・四—B・C）

召集豫備兵に關する國防省の提案可決

内閣々僚は先きに召集された豫備兵の給料支拂ひに關する問題、及び豫備兵の家族を世話する問題等

に關する國防省の提案を一致可決した。この提案を決議した閣僚は又軍隊訓練に召集された人々にもその俸給の全額を支拂ふ様決議した。(一・四一B・C)

官報拾遺、諸法律及び規則

十二月三十日と一月一日及び二日の官報特別版の中に、タイ國で發せられた種々の度量衡規定が發布されてゐる。

十二月三十日版の官報は佛曆二四八三年の家督分散法令が佛曆二四八四年一月一日以降に實施される事を掲載してゐる。

一月一日附官報は佛曆二四八三年國債募集法令、及び佛曆二四八三年歳入規則改正法令(No. 5)陸軍服役令(No. 3)佛曆二四八三年王國家外謀反人の告訴を考慮して特別法廷を設立する旨の勅令を發布してゐる。

一月一日附の官報は尙一月一日を元旦とすべき勅令を發布してゐる。そして司法省の通告は役人の任命拜受に關係する。

一月三日の官報特別版に以下の法令が發布されて

ある。即ち、軍河(Klong)保存の法令(No. 2)佛曆

二四八三年。醫療製品の規準統制に關する法令(血清、細菌、抗毒素、ビタミン、ホルモン及び醫療品として分類出来る他の醫藥品をも含む)佛曆二四八三年。

植物草木の活用に對する法令、佛曆二四八三年。鑛山令(No. 6)佛曆二四八三年。

官報特別版に發表せるものはこの他に佛曆二四六一年(No. 16)あらがね輸出關稅率に關する農務省の鑛山令と一致してゐる。

關稅を打算せんがために米やゴムの市場價格を制定した。

毎週一回の官報普通版が例の如く十二月三十一日に發行された。

初等教育令(No. 2)佛曆二四八三年。

裁判所勅令(No. 2)同。

Nagorn Rajsimma 縣と Buriranya 縣の國境線の法令、佛曆二四八三年。

Tambol Thanon Rongnuang にある沼地を鐵道省

に讓渡すべき法令、佛曆二四八三年。

Tambol Hua Hin Prachuab Kirikandh にある公共

地を Luang Rojkich Vorady に讓渡すべき法令、佛曆二四八三年。

不當利得取締令(No. 2)佛曆二四八三年。

通貨令(No. 6)同。

關稅手續及び曆の改正に従ふ歳入局の稅集法令、佛曆二四八三年。

大歳省の規則は歳入法の印紙稅に關して發令された。(No. 16)

多くの閣僚通告は官報に發表した。それらの件とは、即ち、

旗のひきあげに關する總理大臣の通告。Hon の獎勵に關する外務事務の通告、Milan に於ける總領事 Comon Arrigo Yachetis は Hon の總領事となると云ふ通告である。

多くの新組合が成立し登録された。之は商業登録局によつたものである。即ち

Kwang Heng-Ii 株式會社 資本金二十一萬七千銖。

Kwang Sun-Ii 株式會社 資本金三十萬銖。

Meng-rai 株式會社

二萬銖。

Li-Min-Heng 株式會社

四萬三千銖。

多くの日本人の役人や官職にある人々は、國王陛下により名譽の勳章を授けられた。

白象第四級章——ミキ・サトル陸軍少佐及びヤマナ

カ・ヨシスケ陸軍少佐に授けられた。

タイ國王第四級章——三名の海軍大尉に授けらる

白象第五級章——三名の陸軍中尉に授けらる。

タイ國王第五級章——一名の少尉に授けられる。

又四名の退役將校及び十四名の陸軍軍醫少佐に授けられる。

タイ國王冠銀メダル章——二名の軍醫及び四名の役人が之を受ける。(一・四一B・C)

基金募集劇上演

愛國婦人會は失地回復運動へその利益を献金するため劇を上演した。(一・七一B・C)

ウドーン市民の美譽

ウドーン市民はノーンカイ駐屯の軍隊及び警察に

對し多量の煙草を送り、又千五百銖を國防省へ、九百銖を彼等の住んでゐるナコーン・ラヂヤシマ縣ノンサン郡の改良のため寄附した。(二・二五—B・C)

タイ國人は服装を端正にすべし

公共の場所又は集合の地に於てタイ國の服装が未だ禮を缺きタイの文化にふさはしからざるものあり因つて閣議の申し合せに基き次の通りラツタニヨムとして公布せしむ。

(一) タイ國人たる者は申又一つ又はシャツを着用せず又は幔尾を外す等、適正ならざる服装にて集合の地又は公共の場所に入出入りせざるものとす。

(二) タイ國人たる者の適正なる服装は次の通りとす。

- イ、官服、制服
- ロ、背 廣 服
- ハ、慣 用 服

佛曆二四八四年一月十五日

ピブン・ソングラーム

東亞兒童大會開催

東亞共榮圏の建設は子供達からと、日本、滿洲、中華民國、タイ國、蒙古の少年、少女たち約三千名が去る二月一日、日比谷公會堂に集まつて、東京市、情報局共同主催の下に、第一回東亞兒童大會を開催した。この大會には各國の兒童代表として五人の少年、少女がそれ／＼壇上から挨拶した。

日本は萱場内務次官長男秀造君(一四)、滿洲國代表は阮前滿洲國大使令息阮守綱君(二三)、中華民國は雜貨料理店維新號店主鄭勇昌長女鄭雪英ちゃん(二三)、タイ國はタオ・チャツクス・ラツクシャ君(二五)、タイ國學生會館在館)、蒙古は吳耀本君(二三)で、「みんな仲好く致しませう」と挨拶を述べ、次いで來賓の挨拶があり、同二時半から學藝會に移り、市内小學校生徒の唱歌、舞踊、童話劇、南山小學校在學の滿洲國兒童の滿語と日本語の唱歌などの餘興があつて、同四時過ぎ盛會裡に散會した。

盤谷日本婦人會の献金

在バンコック日本婦人會では帝國海軍の勞苦を偲び、恤兵金としてタイ貨百バーツ(邦貨百五十三圓)を二月二十七日鳥越大佐を通じて海軍省に献金した南部地方に風俗改善運動

信すべき情報によると、内務省はタイ國南部地方の住民間に行はれてゐる習慣、風俗、生活様式の改善に乗出しつゝある。案の中には亂雑な生徒の服装、外國語の使用、方言、頭部に荷物を載せて運ぶ習慣、不能率な收獲法等々の改善策が含まれてをり、之等は國民教化の一般基準によつて改められる。右提案は内務省より閣議に提出され、既にその承認を得たといふ。(二・一六—B・C)

タイ、調印の日を國際日に決定

講和成立を祝ふ日タイ兩國旗が今日も引續きバンコック市内に翻り、戰勝氣分は彌が上にも昂まつてゐるが、タイ政府では調印當日たる三月十一日をも今後國際日とすることに決定、日本の陸軍記念日にも

比すべきものとして明年から實施、光輝あるこの日を記念することとなつた。

タイ國日本人ゴム同業會

今春以來當地ゴム輸出組合結成に關し、日本商社間に寄々協議を進めてゐたが、去る二十七日次の七社によつてゴム輸出聯合會が結成され、今後規約の決定を待つてゴムの買付及び輸出に關し、同聯合會の一元的統制の下に行ふことになつた。

- △名 稱 タイ國日本人ゴム同業會
- △加盟社 三井、大同、三菱、野村、大谷洋行、大南公司、エス・ケイ輸出

タイ國に親善の櫻

日タイ親善の記念に、昭和通商株式會社からタイ國チェンマイ市に贈られた五百本の櫻は三月十日安着、翌日寄贈式が行はれた。一年後には、タイに日本の誇りを咲かせるだらう。(三・一九—東見)

ワンワイ妃殿下來朝

滯京中のワンワイ殿下の許で、憧れの日本の春を

滿喫するため、バンコックから遙々と空の旅に上つたプロイ妃殿下及びビバアルウ姫は、三月二十二日午後五時三十分羽田空港に到着、ただちに帝國ホテルに入つたが、夫君と共に櫻咲く日本を見物される。

タイ國人士の往來

△ルアン・ウイテット・ワタカーン氏

タイ國無任所大臣、美術局長は、ピブン首相の特命を帯びて來朝中だつたが、三月三十一日朝羽田から空路歸タイ。

△タン・プラン・プラムアンブーム氏

タイ國陸軍少佐は、日本の印刷技術習得のため、四月一日入京、目下凸版印刷會社に於て實習中、滞在期間約八ヶ月の豫定。

△レック・クーム・ルングルアング氏

タイ國陸軍大尉は同右實習中。

△セン・リット・ルーンルアング氏

タイ國技手は同右實習中。

△サーン・ムアング・スツク氏

タイ國技手は同右實習中。

△チエン・エンチャム氏

タイ國技手は同右實習中。

△ブンチュア陸軍軍醫少佐

アメリカよりの歸途四月末日入京、東京に於ては各病院及び關係學校視察の上、五月十一日退京歸タイ。

△ピアン・ベチブル女史

タイ國醫學博士は、ワンワイ妃殿下と共に來朝、我國各方面を視察中。

ナショナルデー祝賀會

來る六月二十四日のナショナルデー當日行はるべき大祝賀會の各種計畫に關しては既に進行中であり閣議に於て右祝賀會の組織委員會を任命した。委員長としてルアン・プロム大佐、外ルアン・チャムナン、ルアン・チャウエンソングラム少佐、ヴィラス・オササノンダ少佐、クンサマハン・ヒタガデイ、ルアン・ウイテット・ワタカン美術局長官、各省次官、警視總監代理及びナイ・チュイ・ピサクシヤカラの諸氏が委員として加はり、尙委員會は各種のアレン

ヂの爲副委員を任命した。

(二二・二二 B・C)

東京外語にタイ語本科復活

東京外國語學校では明治四十四年三月タイ(舊暹羅)語本科を創設したが、大正三年三月及大正五年三月に各四名の卒業生を出したのみで、其後今日迄二十六年間募集を行はず廢止の状態となつて居た。本協會では日タイ親善の立場から昨年五月八日付を以て松浦文相宛に東京外語にタイ語本科復活設置方陳情書を提出したが、實現されるに至らなかつた。然るに二十餘年の休眠を脱して本年度から愈々タイ語本科を復活設置、定員二十名を募集することになつた。

バヌンと支那ズボン廢止運動

ピブン首相によつて提唱された服裝改革は今や全國を震撼し、男女の區別、年齢、階級の上下を問はず非常な熱心さを以て本運動を遂行しつつある。服裝の國民的様式を變更することは左程容易の業ではないが「精神一到何事不成」で進歩に對する

決意が國民活動の全領域に表はれて居る。服裝改革を促す當局の意圖はタイ國の文化及品位を高むるに在つて大衆の自發的奮起が期待されてゐる。

色の着いたバヌンが公務や儀式の際の制服と認められたのは僅か數年前であつたが今やもつと便利で事務に適する世界的服裝が全國の流行とならんとしてゐる。家庭や非公式の場所では着用に便利な支那ズボンが未だ使用されてゐるが之も流行外に投げ出されつつある。

情報によると、政府各省は公式の場所には支那ズボンで出ないやう、かゝる場合は普通のズボンを着用するやう回章を出したといふ。

又映畫館に行くときや訪問其の他のときも支那ズボンを用ひないやう官民協力指導してをり、大衆も之に追從して新服裝運動が普及且活潑であるから支那ズボンの運命も永くはあるまい。各階層で用ひられてゐる「イブニング」といふ奴も廢止されるであらう。

本運動にはタイ國華僑も賛同してをり、信ずべき

情報によると商總會は本問題を討議して華僑に對し公開の場所ではシャツか上衣を着、支那ズボンの代りに普通のズボンを着用して外客を清潔且小綺麗にするやう勸告した。又精米業組合も其の工員に對し作業中は短袴を用ふべき旨布告したといふ。

首相は服装に關してタイ國婦人にバヌンを止めバヌンを用ふべき觸れを出したが其の結果は極めて満足すべきものがある。社會的指導の立場にある婦人團殊に從來バヌンしか着なかつた老婦人團も首相の提言に賛成して本運動を指導すべく決定し、夫等の中に皇祖母殿下やチャオ・クン・フラプララングスも居られる。

最近の情報によると地方都市の婦人も會合を開いて首相の提唱に従ふべきことを決議したが、本運動は首都から地方都市に、又そこから田舎に擴大しつつある。

婦人間に於ける此の國民的進歩的精神は極めて意義深長で、之に依り婦人間に一層の國民主義を發揮せしむるに至るであらう。

(四・二 B・C)

史蹟保存指定

美術局ではアユチャの僧院、神社、及び堡壘、村落、ロブリの王離宮コンカエンの「プランガ」を史蹟保存物として國法をもつて指定した。

(四・五 B・C)

新聞社クラブ組織さる

盤谷に於て新聞社クラブが組織される事となつたが、正式の開始は來る六月二十四日の國民デー當日に取り行はれる事となつてゐる。盤谷に於ける全新聞社の編者及び支配人による會議を四月二十二日に開催し、右に關し相談する事になつてゐる。

(四・一九 B・C)

各地方降雨量統計圖

五月十五日以來タイ全土に亘り大豪雨が續いてゐるが、之に關し氣象部に於て次の如く發表した。即ち天候は二、三日の中に自然に恢復するであらうと言つてゐる。更に又或る地方に於ける五月十五日より二十四日に亘る十日間の降雨量を左の如く統計によつて示してゐる。

盤谷地方に於ける同期間中の雨量は一四九・四耗で昨年同期の降雨量たる一四四・四耗を超えてゐる。其他各地方に於ける降雨量の昨年同期と比較は次の如し。

	單位(耗)	昨年度
チェンライ	七六・〇	四七・〇
チェンマイ	五〇・五	三一・五
ナコーンラジャシマ	八〇・〇	四一・〇
サタヒブ	一九四・〇	一七一・〇
バンドン	一〇二・五	四七・五
ソンクラ	九二・〇	二七・〇
ウタラデイト	二二〇・〇	二〇八・〇
ウドーン	一三六・〇	七五・六
アランヤプラデス	一二四・〇	一〇一・〇
チャンダブリ	一一〇・〇	六九・〇
プーケット	一九二・〇	九二・〇

佛印鐵道に對する報償金募集

前週末の公式發表によると、内務省は佛印鐵道報償資金募集を開始した。本基金募集は政府の負債を

輕減して國家奉仕の機會を國民一般に與へる目的であり、内務次官ブラヤー・サンドーン・ピヒット氏は前週末、各縣郡當局に對し右寄附金の受付に任ずべく指令を發した。本報償金は佛印鐵道百三十キロに對する報償として全額六百萬ピアストル(約四百萬銖)を六ヶ年々賦で泰國が佛印に支拂ふものであるが、此の寄附金募集は愛國的某二婦人(十銖、五銖を夫々寄附)の寄附が端緒となつたものである。

(六・二一 B・C)

官吏に帽子着用を促す

首相は各省官吏に對し其の男女を問はず官廳への往復及其他の場合に帽子の着用を促し、帽子着用は單に教養及健康を増すのみならず、風紀の良否を表はすもので、官吏たるものは此の點に關し一般民衆を指導せねばならぬと述べた。(六・二一 B・C)

尙先般來、國家改造運動の一端として婦人服改良運動に次いで婦人帽子着用運動起り、知名婦人先導となつて帽子着用運動が全國に普及しつつあるが、女學生等は學校當局より必ず帽子を着用すべく既に

指令されてゐる。

國語改良問題

去る六月二十四日國民デーに際し新閣議室で行はれた特別閣議の公式報告によると、同閣議には閣僚全員出席、首相は開會を宣し國祭日に相應はしい特別動議を提案した。即ち泰國改造運動に乗出して以來、各種の改善が完成されたが國家の存立と一體をなす國語も再考され改良さるべきであらう。實に國語の改良は國家改造中の重要要素をなす。

タイ語は種々の外國語源より其の形式を採つてより原始的タイ語源の若干は消滅してゐる。かるが故にタイ語の確乎たる基礎を築くを要し、今日の狀態以上に邪道に入つてはならぬ。

國語改良問題に關しては次の三大方針に依るを要す。(一)現在のタイ語はバリー語、サンスクリット、クメール語、其の他の外國語より其の語源を得てゐるが、先づ全タイ語の語源を明確にせねばならぬ。(二)或る言葉がタイ語の語源となる場合には原則的にその言葉をその儘タイ國語としないやうにする。

(三)辭典編纂に際しても發音或は其の他の點で偶然一致する一個以上の外國語がタイ語に入つてくる場合には、その内一個だけを採用するのが適當である。普通一般に使用されない言葉や詩、散文或は各専門學に使用される言葉は慣用語と區別し、其の語源や用法を解説せねばならぬ。

以上首相の説明に對し二、三の討議を行ひたる後、プリンス・ワンワイデヤコーン、ルアン・ウイチット・ワタカーン氏に國語改良問題に關する案劃及タイ語に通曉した専門家の補佐官選定方を委任することゝなつた。

タイ國人士の往來

△ピヤ・ウイチット・ウオング氏

前タイ國侍從武官長、陸軍中將は、夫人、令孫同伴シベリヤ經由歸國の途次、七月七日東京着入京。△ルアン・ラート氏

タイ國航空中佐は、日本航空界視察のため日タイ飛行便にて五月三十一日羽田着、八月八日退京、關西地方を経て歸タイ。

△ラーファ・ローングロン氏

タイ國陸軍少佐も同右。

△モム・シナセニー氏

タイ國航空會社課長も同右。

△モムウアン・ピックチップ・マラクル氏

タイ國外務書記官は、タイ・佛印條約批准書を携帶、飛行機にて六月三十日羽田着入京。

ピブン首相に男子出生

昨朝八時半頃ピブン首相夫人は男兒を安産、母子共健全。(七・一・B・C)

三井物産出張所

カオハーブ紙所報によると、三井物産會社では七月二十日よりシンゴラ、ハートヤイ、ヤラーの三ヶ所に出張所を開設した。(七・二・B・C)

タイの總人口千六百萬十萬人

タイ國は最近の國勢調査の結果、總人口千六百萬十萬人と發表した。一九三七年の千四百四十六萬人に比較して百六十四萬人の増加を示してゐるが、これ

は衛生思想の向上のためだといはれ、南洋でもつとも高い人口増加率をもつ國となつてゐる。

なほ首都バンコック市の人口は五十九萬七千人、メナム河を隔てた隣接都市ドンブリ市は十一萬八千人であつた。(八・五―南洋日々)

歐洲人の退去、日本人の入國

(倫敦八月十八日) 盤谷よりの通信に依れば、タイ國人間に入タイ日本人の増加が種々論議され、某タイ字新聞は「歐洲人の退去、日本人の入國」なる記事を掲載して、タイ國到る處に日本人の増加せしことを詳述してゐる。(B・B・C ラヂオ)

(倫敦八月十七日) 盤谷發：近來日本人のタイ國入國は益々増大してゐる。「盤谷から南方ソングラー(シンゴラ)に到る迄何處に於ても日本人が見られる」と本日發行の「Supap Burut」紙の一記者は「歐洲人の退去、日本人の入國」と題して述べてゐる。從來盤谷映畫館の上等席を占めるものは歐洲人に限つてゐたのに、今日では日本人で充滿してゐる。週末には、公園やレストランには日本人が群をなし

て居り、タイ人にはとても拂ひ切れぬ程の家賃で、多くの家を借受けてゐる。又日本人の商店は多く官廳街の近くに店を開いてゐる。
(ロイター通信)

ソンクライー市に日本人増加

ソンクライー(シンゴラ)通信によれば、最近同地在住の日本人数の増大は、著しいものがあると報じてゐる。主として盤谷及び新嘉坡より來れるもので、目下非常なる住宅難であるが、來月には新築並びに修繕家屋が多數出來上る筈で、住宅難は餘程緩和される見込である。在ソンクライー日本領事館は、既に數ヶ月以前に開設されてゐるが、未だ事務を執り得るに充分な領事館事務所はないのであつて、領事は目下盤谷滞在中である。
(八・二九—盤谷・タイムス)

三輪車夫問題

本日のタイ・マイ紙所報によると、政府は三輪車夫營業に關し眞剣に研究中である。第一に三輪車を操縦することは健康上宜しくない。又本職業は種々の惡質者に利用せられ従つて強盜や強迫其他の犯罪

がふえる。三輪車夫の多くは病氣に罹つてをり又利益が過多であるから阿片耽溺者となつてゐる。而し政府は三輪車が各市邑の交通機關となつてゐる事を考へてその處置に關しては未だ決着してゐない。
(九・九—B・C)

カオパーブ紙所報によると、目下當國に於ける三輪車夫は一萬以上であるから政府の三輪車夫禁止の目論見は困難である。而し公衆の安全を確保する見地から強固な統制策が執られるものと觀らる。
(九・二〇—B・C)

日タイ交驩庭球試合盤谷で舉行

日タイ交驩庭球試合は昨年十二月二十六日から三日間バンコックで舉行され、日本からは鶴田中原兩選手が出場した。
(九・三〇—東日)

三輪車運轉手に對する取締

タイ字紙の報道によれば、内務省は各地方官吏に對して、三輪車運轉手の態度及教養に對して訓練するやうに命令したと言はれてゐる。(一〇・一—B・C)

ノラシン家の賣却

ノラシン家(Norasinh House)の政府賣却方に關する交渉を成立させたクンニラン將軍の功勞を賞しチャオ・ピヤ・ラム・ラフブ氏(Chao Phya Ram Ragob)より三萬銖がクンニラン將軍に寄贈された。

日本政府が盤谷駐在の日本大使館に對する便宜のためのノラシン家買上げ計畫は撤回されるであらう尙この買上げ交渉は不成功に終つた。

ノラシン家は百萬銖をもつてタイ國政府に賣却された。

尙之は首相官邸に當てられるものと看做されてゐる。
(一〇・一六)

ミコヤン號

十月三日附スリクラン紙は、去る九月タイ國を訪れたロシア船艦ミコヤン號の船上に突如爆發が起り、船長始め乗組員は負傷したとの噂が流布されてゐるが、この爆發事件の風聞は全く笑止な事である旨報道した。尙ミコヤン號はゴムを載荷して九月三十日盤谷を出帆した。
(一〇・三)

國家記念日決定

泰國では明年一月二十八日が泰佛休戰記念日に當るため特に同日を國家記念日とすることゝなつた。
(一一・二—盤谷同盟電)

昭和十七年六月廿七日印刷
昭和十七年六月三十日發行

【非賣品】

譯者兼
發行者

夕ノ室東京事務局

東京市日本橋區室町二ノ一・三井三號館
夕ノ室東京事務局

右責任者

阿部 勇 吉

印刷者

伊藤 信 平

東京市日本橋區室町二ノ一・三井三號館

發行所

夕ノ室東京事務局

振替東京一三四、六四六番
電話日本橋(24)自二二五
至二二八五

【行印社會式株工紙壽萬】



IF 20-30

